

工房の日々

～ コンピュータ作業が入りはじめています ～

最近、当工房との協力連携組織の「障害者情報ネットワーク尼崎」や常時熱心に、地域の企業・事業所や地域住民と私たち、地域活動支援センター・小規模作業所との仕事のマッチングをして頂いている「ジョブリング Ama」からのご依頼やご紹介で「一般市民へのパソコン教室の講師助手」や「新聞記事のデータ化」・「ホームページの改定作業」や「名刺作成」のコンピュータでの作業がきはじめてだしています。

まだぼつりぼつり仕事が入ってくるだけなので、担当して貰っている所員のみなさんには、わずかな工賃しか払っていませんが、これを一つのきっかけにして、設立当初から私たちが、一つの目標にしている工房内で得たコンピュータに関する知識や技術を用じて、地域の企業や商店街などからのチラシ・名刺やホームページの注文に応じたり、近隣の公民館に出向き、講師となり一般市民の方々にパソコン講習したりすること

によって、工賃や生きがいを得られるような工房内就労につなげて行けたらと思っています。

それには所員の皆さんの研修も必要なのですが、私たちスタッフ側の更なるパソコン技術の向上や地域の企業や商店街への営業・マッチング技術が必要不可欠だと感じている今日この頃です。



9月の予定

9/05(月)

障害者防災出前講座

16:00～18:00 尼崎市身障会館

9/13(火)

わっしょいカーニバル参加

13:00～15:00 尼崎中央公民館

当工房は、童謡合唱コーラス隊として参加する予定です。

新企画 パソコンの豆知識

Word や Excel で作業しているとき、誤って上のメニュータブを消してしまったことは、ありませんか?(2007のみ)

メニュータブを表示するには

- 1・メニューバーの名前の部分をクリックします。
- 2・リボンの最小化のところのチェックを外します。

わっしょいカーニバルのご案内

わっしょいカーニバルは、尼崎市内の地域活動支援センターや作業所が集まり、各作業所ごとのコーラスや仮装ショーなどの出し物やビンゴゲームなどを楽しんだり、参加者みんなで楽しめる各センター・作業所との交流の場でもあり、笑いがあふれる楽しいお祭りです。

このお祭りは、たれ幕から出し物やゲームの景品まですべてが、参加する作業所の手作りで、また今年の司会も二人の若い方がされるので手作り感があふれる新鮮なお祭りになると思います。

当工房は、童謡コーラス隊として当日ステージに上がる予定ですが、ステージに上がらなくても下で応援して下さるだけでも構わないので、皆さんで参加して盛り上げましょう。



「設立時の資金繰りをなんとかくぐり抜けました」

作業所の先輩がたから設立時の資金繰りの大変さを聞いておりました。日常の運営費以外の設立時必要資金は、下記のように 353 万円に上りました。一応それぞれ支払いのメドは付けました。12～4 月に 5 つほど出した民間補助金申請がやっと 2 件採用されたおかげですが、それぞれの費用支払いは、ほとんどが 3 月 4 月の支払いですから、まにあわず、合計 350 万円ほどの資金をその前に工面せねばなりませんでした。

項目	金額	計	支払い	入金時期
敷金など	46 万円	202 万円	尼崎市補助金（新規開設費） 200 万円	6 月
内装工事代金	132 万円			
机イス事務文具など 初年度調弁費	24 万円			
上下水道工事	70 万円	101 万円	(財) 俱進会よりの補助金 100 万円	4 月
車いすトイレ工事費	31 万円			
空調設備工事費	36 万円	50 万円	(財) 木口ひょうご地域振興財団 よりの補助金 45 万円	8 月
駐車場入り口段差改修 工事費	14 万円			
合計		353 万円		

県にも「NPO 活動応援貸付制度」などがあるのですが、団体代表者以外、前年度年収 300 万円以上 2 名の連帯保証人が必要であったりと、スタッフだけの収入状態ではまもなく、これまでの先輩が苦労されたように、親兄弟・知人・友人の資金に頼らざるをえない状況でした。

ちょうどそのころ、阪神大震災以来、全国でこれからも被災するであろう障害者市民を支援するため 3 億円の資金をためるとして動いてきた「ゆめ風基金」（検索）が近畿労働金庫と連携しての障害者市民活動支援融資制度「ゆめのたね」が動いていることを聞き、さっそく申し込みました。

懸念された連帯保証人も団体代表者及び他 1 名だけで、NPO 法人ゆめ風基金が実質的な連帯保証人となっただけです。もちろん、趣旨合致と面談などの実情調査はあるのですが、親兄弟・知人・友人の資金に頼らざるを得ない現状をよくご存知の上の融資で、それをしないですんだありがたい融資でした。

金融機関「近畿労働金庫」も「地域共生推進室」を設けてあり、丁寧な対応をしていただきました。

3/1～7/31 期間の 350 万円融資（年利率 2.2%）をうけることが出来まして、好意的に工事をしていただいた業者の皆さんにも、工事後すぐに現金支払いが出来ました。

尼崎市・民間補助団体からの補助金の入金により、近畿労働金庫に 7/1、無事 350 万円を返済でき、ほっとしております。

県などいろいろな支援制度があるとはいえ、結局は 2 名ほどの 300～400 万円の収入者の連帯保証人が必要であり、ハンコをついてもらう「つらさ」をくぐるころだったのですが、「ゆめ風基金」の支援制度はほんとうにありがたいことでした。

ありがとうございました。感謝を申し上げます。

当工房の設立に当たり、お世話になった融資団体・助成補助団体をご紹介します。

「ゆめ風基金」 <http://yumekaze.in.coocan.jp/>

「木口ひょうご地域振興財団」 <http://kiguchi.or.jp/>

「俱進会」 <http://www.gushinkai.com/>

少しでも皆様の参考になれば幸いです。

